

12月 モニターレポート		担当出張所	毛馬出張所
担当区間	JR東海道本線上淀鉄橋～菅原城北大橋（右岸8.8～12.2km）		
モニター実施日時	令和元年12月26日（木）午後2時～4時頃		
天候	曇り時々小雨		

（見出し）

淀川のJR東海道本線上淀鉄橋（右岸8.8km）から菅原城北大橋（右岸12.2km）についてモニターしました。不法投棄物、河川敷内の植物、河川の生き物、堤防の状態について報告します。

（内容）

12月に入り、いよいよ冬本番を迎えました。この日は気温はさほど低くはなかったものの、日差しがなく、すっきりしないお天気で時折細かい雨がパラついていたためじわじわと冷えてくる感じがしました。

●不法投棄物

淀川右岸9.7km 淀川ゴルフクラブ西端付近

よくナイロン袋に包まれたゴミが置かれている場所です。一番右は柔道着のようなものに見受けられます。他の二つの投棄物もゴミだと思いますが、袋が透明ではなく中身は確認出来ませんでした。

●堤防の状態

先月まで、連日のように区間全域にわたり堤防の除草作業が行われていました。終了したと見えて、すっきりした状態です。



すっきり刈り込まれ、冬を乗り切れそうです。

●淀川河川敷の植物の状態



淀川右岸役10km 淀川ゴルフクラブ近く

8月のレポートに登場したものです。当時は青々とした葉っぱが大量に生い茂り、洞窟のような不気味さを醸し出していました。葉が落ちて、もとの木が姿を現しています。季節による自然の変化をはっきりと感じさせてくれました。



10月頃には見事に咲き誇っていたキバナコスモスの時期も過ぎようとしています。それでも、まだ元気に咲いているものもあり、野に咲く花の生命力、力強さに感心させられました。



ススキの群生に近づいてみました。茎のあたりは枯れているようで、そろそろ元気がなくなってきたようです。先月よりも穂の部分が白く明るかったように思います。今は茶色っぽい感じがします。もうすぐ時期はおしまいかも知れません。



ススキに代わり、今月生き生きとしていて、よく目にするのはこの赤い実をたくさんつけた植物です。時期的にナンテンの実かと思いましたが、葉っぱの形が少し違うように思いました。色も真っ赤ではなく朱色です。実と葉っぱの形が合致する植物を調べたところ、ピラカンサではないかと思えます。



今月の堤防上から眺めた風景です。先月の赤や黄色、緑色のコントラストはすっかりなくなり、全体的に茶色っぽく見えます。

同じ場所に立って、ぐるりと見渡しているのに、わずかひと月で、季節の移り変わりとともにこんなに景色

が変わるものかと感心しました。セピア色の風景もまた、趣があつていいものです。

●淀川の生き物



この日は風もなく、川の流れを感じないほど水面は穏やかでした。そのせいか、川の至る所でたくさんの水鳥が悠然と群れをなしていました。

このように、鳥などの生き物もたくさん住んでおり、自然豊かで四季折々の様子を見せてくれる淀川の河川敷です。都会の中の、ほっとする貴重な場所です。

この淀川と河川敷の自然がこれからも守られるように、人間が自然に対するマナーを守って暮らしていくことが大切だとあらためて思いました。

12月のレポートは以上です。

(意見・感想・処置等)

12月のレポート、ありがとうございます。

河川敷はすっかり冬の色合いになりましたね。植物の彩りは少なくなりましたが、淀川には様々な冬鳥もやってくるようですので、この季節を楽しみにされている方も多いかと思います。

ご報告いただいた9.2k付近のゴミですが、当方で確認した時点ではなくなっていましたので、どなたか片付けてくださったのかと思います。

残念なことに、年末ということもあるのか12月に入って家電など大型の不法投棄が目立ちましたが、一方で、熱心に美化活動を行ってくださる方もたくさんいらっしゃいます。

2月～3月にかけて淀川水系全域で行われる「淀川水系一斉美化アクション」には、寒さの厳しい中にも関わらず、ありがたいことに毎年大勢の方がご参加下さっています。

引き続き、地域の皆さんと一緒に、多くの方に親しまれる美しい淀川を目指していきたいと思えます。

それでは、来月のレポートもよろしくお願い致します。